

2-1 コロナ前からの課題

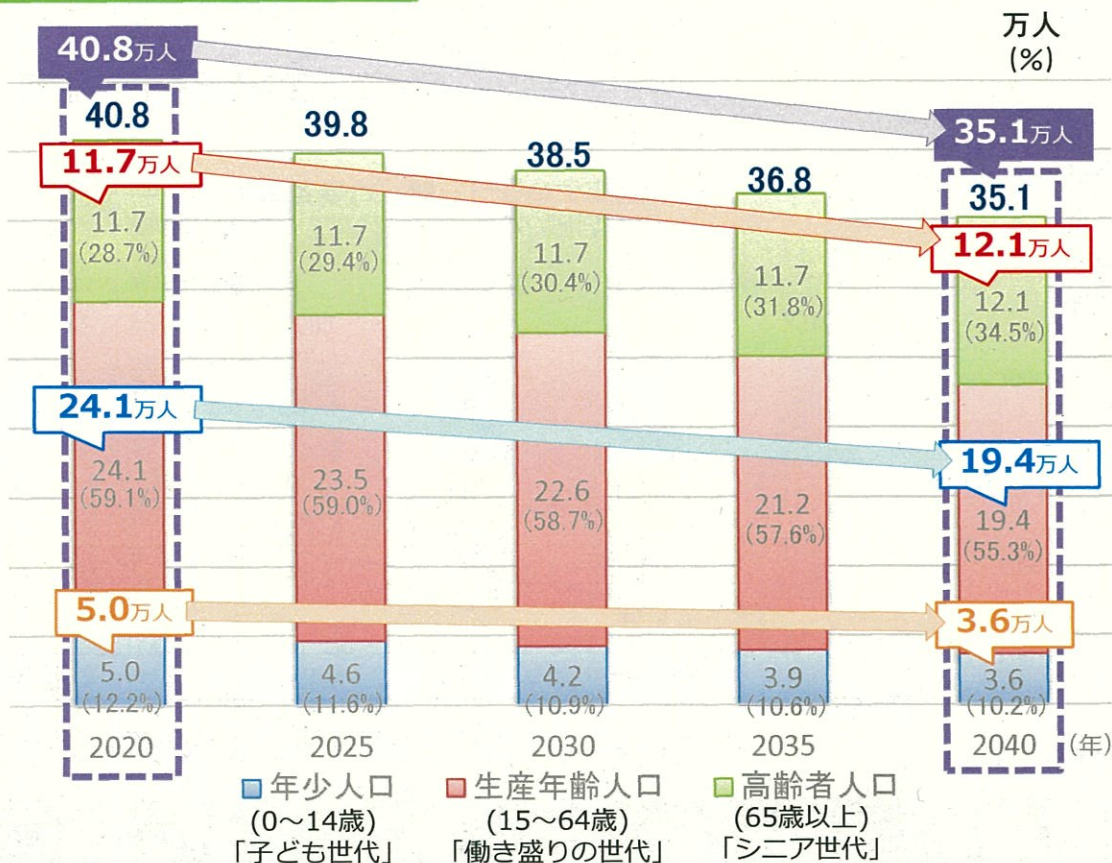
2040年は 日本の 大きな局面

- 「3人に1人は高齢者」に
- 15～64歳人口が減少し、労働力や社会の活力が減っていく
- 2040年頃(2042年)にシニア世代の人口がピークとなった後、全ての層(0～14歳,15～64歳,65歳以上)で人口減少へ

岐阜市も・・・

岐阜市の総人口

※ 2025年以降は推計値
(出所) 岐阜市住民基本台帳



● 人口【2020年 → 2040年】

(総人口)

40.8万人 → 35.1万人 **14.0%減** (▲5.7万人)

(シニア世代：65歳以上人口)

11.7万人 → 12.1万人 **3.4%増** (+0.4万人)

(働き盛りの世代：15～64歳人口)

24.1万人 → 19.4万人 **19.5%減** (▲4.7万人)

(子ども世代：0～14歳人口)

5.0万人 → 3.6万人 **28.0%減** (▲1.4万人)

● 働き盛りの世代とシニア世代の比

【2020年 → 2040年】

24.1万人 : 11.7万人 → 19.4万人 : 12.1万人

(2.06 : 1) → (1.60 : 1)

騎馬戦型

肩車型

シニア世代

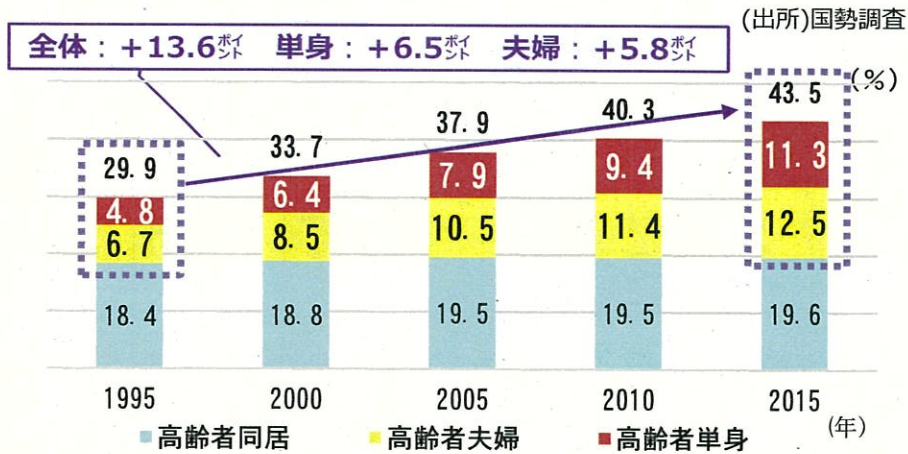


働き盛りの世代



2-2 コロナ前からの課題

① 高齢者のいる世帯の割合の推移 (1995年～2015年)



- ・ 高齢者単身・高齢者夫婦世帯の割合が上昇
⇒ 地域で支え合い、暮らしを守る取組へ

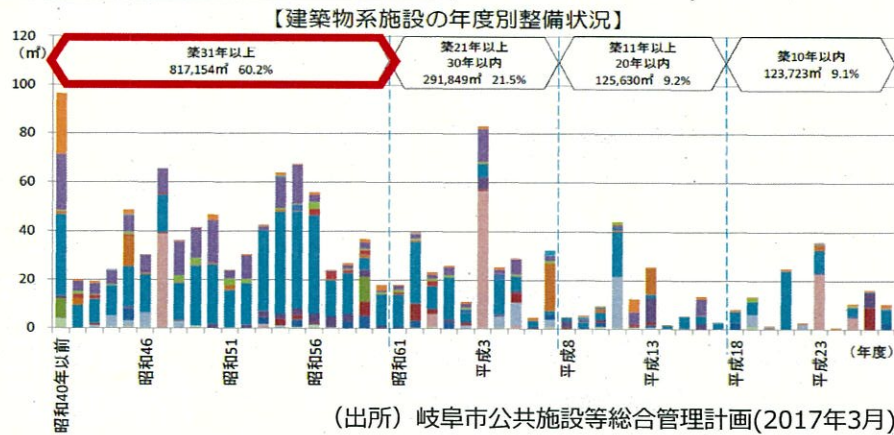
② 社会保障経費の推移

(出所) 岐阜市決算



- ・ 高齢・障がい福祉、子育て支援、生活保護等にかかる社会保障経費が増加 ⇒ 今後の財政に影響

③ 公共施設等の老朽化の状況 (2016年4月1日時点)



- ・ 6割以上が築30年を超え、近い将来、耐用年数を迎える
⇒ 建替えや改修の経費が増加 ⇒ 今後の財政に影響

④ 岐阜市の南海トラフ巨大地震の被害想定 (2020年12月)

(震度等) 震度5強から6強、6強以上の夜間人口の割合：4割(約16万人)

発生時刻		午前5時	昼12時	夕方6時
建物被害	全壊	11,255棟		
	半壊	31,874棟		
	焼失棟数	33棟	50棟	293棟
人的被害	死者	412人	153人	308人
	負傷者	4,118人	1,594人	3,000人
	うち重傷者	543人	354人	478人

- ・ 南海トラフ巨大地震は今後30年以内に発生する確率 73.4%
⇒ 改めて災害への備えが必要